

亀戸梅屋敷オーブン 3/17(日)

地域交流の活性化と観光拠点に



▲梅屋敷イメージ図。向かって右が本館「福亀館」
左が交流館「梅結館」

亀戸周辺の 回遊マップ



▲全国的にも珍しい火の見櫓型防災無線放送設備が、亀戸いきいき事業協同組合と区との協働で、亀戸梅屋敷にお目見えします



▲学問の神様菅原道真公がまつられており、梅、藤、菊の四季を感じるお祭りが開催されます。



▲横十間川を利用した舟運観光が期待されます



▲スポーツの神様。藤原秀郷が戦勝の返礼に弓矢を奉納したことに由来する勝矢祭があります。



▲香取神社の参道にある「レトロモダン」な景観の商店街。「運をつける」さまざまなイベントを開催しています。



▲浮世絵ギャラリーや、こどもが遊べる小川もあり、落ち着いた空間が広がっています

亀戸地域の商店街有志により設立された「亀戸いきいき事業協同組合」が亀戸四丁目の区有地を活用する「亀戸梅屋敷」がいよいよ開業します。

江戸を偲ばせる純和風の建物には、地域交流施設の「梅結館(ばいゆうかん)」と、観光拠点施設である「福亀館(ふくかめかん)」があり、地域の方々の交流の場や亀戸散策の際の休憩

所として誰でも利用できます。そのほか、地域特産品の開発・販売や、マルシェと呼ばれる青空市場の開催、グルメ食べ歩きなど各種イベントも行われます。この事業は、亀戸いきいき事業協同組合が経済産業省の平成24年度中小商業活力向上事業の補助を受けて行うもので、地域からまち全体を元気にしようという内容が評価されました。

また、水陸両用バスの発着や区の観光案内所の整備も予定されており、区の新たな観光名所としても期待されています。皆さんぜひお立ち寄りください。

所在地 亀戸4-18-18

☎(3681)2685

文化観光課観光推進担当

☎(3647)3312

最優秀5賞、入選、佳作を表彰!

三宅宏実選手(ロンドン五輪銀メダリスト)も祝福

江東区小中学生スポーツ俳句大会表彰式



▲スポーツ祭東京2013のイメージキャラクターと受賞者(左から、増田くん、石川さん、船田さん、松島くん)

1月27日、教育センターでスポーツ俳句大会の表彰式が行われました。スポーツ祭東京2013およびオリンピック・パラリンピックへの関心を高め、目標を達成する喜びや感動を学ぶ機会として、スポーツをテーマに寄せられた俳句7,300句を超える中から、最優秀5賞、入選などが表彰されました。区長は「スポーツと俳句を組み合わせた、難しい題材の中、素晴らしい作品が数多くできあがりました。これからも俳句をたくさん作り、区の歴史や文化を学んでほしい」と講評しました。

※最優秀5賞の作品は下表

区長賞	サッカーのパスは小さな手紙だよ	松島凜太郎くん(二砂小4年)
区議会議員賞	地を蹴って 走れ走れと 夏の風	船田香純さん(深川七中3年)
教育委員長賞	北風と スタートダッシュの練習す	石川理沙さん(越中島小5年)
三宅宏実賞	夕焼けに 輝く汗は 砂まじり	増田陽介くん(深川四中2年)
教育長賞	秋の音 大地にふみこむ 僕の足	齋藤 遙さん(越中島小6年)

▲ロンドン五輪五輪ウエイトリフイも駆けつけて「目標を持ち、失敗を恐れずに、チャレンジする気持ちを持つ」と話した。受賞者にメダルを披露しました。

江東区小中学生スポーツ俳句大会表彰式